

I. 活動成果及び今後の課題

(注) 各項目の記述には必要な分量のスペースを使ってください。

(1) 活動成果

今シーズンは、8月から雪上トレーニングを行い、10月から3月までの期間ほとんど海外遠征に行かせて頂きました。10月～11月は雪上トレーニングを行い12月からは、世界の大会を転戦しました。目標は世界選手権又はワールドカップで入賞を目標にしていました。結果は、ワールドカップ(ドイツ)4位、世界選手権大会(アメリカ)15位、ユニバーシアド(ロシア)3位と目標を達成することができました。さらにワールドカップ4位という順位はアジア人初の結果で自信になりました。また、日本人が戦えないと言われてきたスノーボードクロスですが日本人でも戦えることができると感じ、希望が見えました。

(2) 今後の課題

来シーズンの目標は、ワールドカップランキング16位以内です。今年のランキングは27位です。この目標を達成するためには、海外選手に負けないフィジカルが必要です。この夏で体重を増量することはもちろんですが、すべてのフィジカルをパワーアップします。北京オリンピックまで残り三年ですが、ワールドカップで安定して結果が出せる選手になり北京オリンピックでメダルを取りたいです。そして、スノーボードクロスは日本ではまだまだ認知度が低いですが、結果を出し盛り上げていきたいと思えます。

II. 支出報告 (使途、数量等を具体的に摘要欄に記入して下さい)

費用	金額	摘要
(1) 遠征費	177,525 万円	海外遠征費
	21,450 万円	国内遠征費
(2) 用具費	110,058 万円	スノーボード用具
		板のチューンナップ
(3) 費		
(4) 費		
(5) その他		
合計	309,033 万円	

※上記に記載された支出の事実が分かる領収証のコピーを添付してください。

**記録写真等貼付欄（画像印刷可）**

活動の様子を記録した画像・写真等がある場合は、このスペースに貼付してください。

※スペースが足りない場合は、別途添付してください。

お送りいただいた写真等は原則として返却いたしませんのでご注意ください。



写真 FIS 引用

ワールドカップ（ドイツ）4位



ユニバーシアード（ロシア）3位